

Jhn

Chapter 15

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

1 Ἐγὼ εἶμι ἢ ἄμπελος ἢ ἀληθινή, καὶ ὁ Πατὴρ μου, ὁ
わたしは -である その ぶどうの木 - まことの そして - 父は わたしの -
[G1473](#) [G1510](#) [G3588](#) [G0288](#) [G3588](#) [G0228](#) [G2532](#) [G3588](#) [G3962](#) [G1473](#) [G3588](#)
γεωργός ἐστιν.
農夫である -
[G1092](#) [G1510](#)

わたしはまことのぶどうの木、わたしの父は農夫である。

2 πᾶν κλῆμα ἐν ἐμοὶ μὴ φέρον καρπὸν, αἶρει αὐτό;
すべての 枝で -の中に-ある わたし -ない 実を-結ば - 取り除かれる それを
[G3956](#) [G2814](#) [G1722](#) [G1473](#) [G3361](#) [G5342](#) [G2590](#) [G0142](#) [G0846](#)
καὶ πᾶν τὸ καρπὸν φέρον, καθαίρει αὐτὸ, ἵνα καρπὸν πλείονα
そして すべての - 実を 結ぶ-ものは 清められる それを -ために 実を もっと-多く
[G2532](#) [G3956](#) [G3588](#) [G2590](#) [G5342](#) [G2508](#) [G0846](#) [G2443](#) [G2590](#) [G4119](#)
φέρη.
結ぶ-ように
[G5342](#)

わたしにつながっている枝で実を結ばないものは、父がすべてこれをとりのぞき、実を結ぶものは、もっと豊かに実らせるために、手入れしてこれをきれいになさるのである。

3 ἤδη ὑμεῖς καθαροὶ ἐστε, διὰ τὸν λόγον ὃν λελάληκα
すでに あなたがたは きよい -である -のゆえに その 言葉 - わたしが-語った
[G2235](#) [G4771](#) [G2513](#) [G1510](#) [G1223](#) [G3588](#) [G3056](#) [G3739](#) [G2980](#)
ὕμῃν.
あなたがたに
[G4771](#)

あなたがたは、わたしが語った言葉によって既にきよくされている。

4 μείνατε ἐν ἐμοί, καγὼ ἐν ὑμῖν. καθὼς τὸ
とどまりなさい -の中に わたし そうすれば-わたしも -の中に あなたがた ちょうど その
[G3306](#) [G1722](#) [G1473](#) [G2504](#) [G1722](#) [G4771](#) [G2531](#) [G3588](#)
κλῆμα οὐ δύναται καρπὸν φέρειν ἀφ' ἑαυτοῦ, ἐὰν μὴ
枝が -ない -でき 実を 結ぶことが -から-離れては 自分自身 -なければ -
[G2814](#) [G3756](#) [G1410](#) [G2590](#) [G5342](#) [G0575](#) [G1438](#) [G1437](#) [G3361](#)
μένη ἐν τῇ ἀμπέλῳ, οὕτως οὐδὲ ὑμεῖς, ἐὰν μὴ
とどまら -の中に その ぶどうの木に そのように -できない あなたがたも -なければ -
[G3306](#) [G1722](#) [G3588](#) [G0288](#) [G3779](#) [G3761](#) [G4771](#) [G1437](#) [G3361](#)
ἐν ἐμοὶ μένητε.
-の中に わたし とどまらないなら
[G1722](#) [G1473](#) [G3306](#)

わたしにつながっていなさい。そうすれば、わたしはあなたがたとつながりよう。枝がぶどうの木につながってなければ、自分だけでは実を結ぶことができないように、あなたがたもわたしにつながってなければ実を結ぶことができない。

5	ἐγώ わたしは G1473	εἶμι -である G1510	ἢ その G3588	ἄμπελος; ぶどうの-木 G0288	ὕμεῖς あなたがたは G4771	τὰ その G3588	κλήματα. 枝である G2814	ὁ - G3588	μένων とどまる-者は G3306
	ἐν -の中に G1722	ἐμοί, わたし G1473	καὶ そうすれば-わたしも G2504	ἐν -の中に G1722	αὐτῷ, その-者 G0846	οὗτος この-人は G3778	φέρει 結ぶ G5342	καρπὸν 実を G2590	πολύν; 豊かに G4183
	ὅτι なぜなら G3754	χωρὶς 離れては G5565	ἐμοῦ わたしから G1473	οὐ -ない G3756	δύνασθε -でき G1410	ποιεῖν 行うことが G4160	οὐδέν. 何も G3762		

わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。もし人がわたしにつながっており、またわたしがその人とつながっておれば、その人は実を豊かに結ぶようになる。わたしから離れては、あなたがたは何一つできないからである。

6	ἐὰν もし G1437	μὴ -ないなら G3361	τις だれかが G5100	μένη とどまら G3306	ἐν -の中に G1722	ἐμοί, わたし G1473	ἐβλήθη 投げ捨てられる G0906	ἔξω 外に G1854	ὡς ちょうど G5613	τὸ - G3588
	κλήμα, 枝のように G2814	καὶ そして G2532	ἐξηράνθη, 枯れる G3583	καὶ そして G2532	συνάγουσιν 集める G4863	αὐτὰ, それらを G0846	καὶ そして G2532	εἰς -の中に G1519	τὸ その G3588	πῦρ 火 G4442
	βάλλουσιν, 投げ入れる G0906	καὶ そして G2532	καίεται. 燃える G2545							

人がわたしにつながっていないならば、枝のように外に投げすてられて枯れる。人々はそれをかき集め、火に投げ入れて、焼いてしまうのである。

7	ἐὰν もし G1437	μείνητε とどまる-なら G3306	ἐν -の中に G1722	ἐμοί, わたし G1473	καὶ そして G2532	τὰ わたしの G3588	ῥήματά 言葉が G4487	μου - G1473	ἐν -の中に G1722	ὕμῃν あなたがた G4771
	μείνη, とどまるなら G3306	ὅ 何でも G3739	ἐὰν - G1437	θέλητε, 望む-なら G2309	αἰτήσασθε, 求めなさい G0154	καὶ そうすれば G2532	γενήσεται かなえられる G1096	ὕμῃν. あなたがたに G4771		

あなたがたがわたしにつながっており、わたしの言葉があなたがたにとどまっているならば、なんでも望むものを求めるがよい。そうすれば、与えられるであろう。

8	ἐν -によって G1722	τούτῳ このことに G3778	ἐδοξάσθη 栄光を-受ける G1392	ὁ - G3588	Πατήρ 父は G3962	μου, わたしの G1473	ἵνα -ために G2443	καρπὸν 実を G2590	πολύν 豊かに G4183
	φέρητε, 結ぶなら G5342	καὶ そして G2532	γένησθε なるだろう G1096	ἐμοὶ わたしの G1699	μαθηταί. 弟子に G3101				

あなたがたが実を豊かに結び、そしてわたしの弟子となるならば、それによって、わたしの父は栄光をお受けになるであろう。

9	καθὼς ちょうど G2531	ἠγάπησέν 愛された G0025	με わたしを G1473	ὁ - G3588	Πατήρ, 父が G3962	καὶ わたしも G2504	ὕμᾶς あなたがたを G4771	ἠγάπησα. 愛した G0025
	μείνατε とどまりなさい G3306	ἐν -の中に G1722	τῇ その G3588	ἀγάπῃ 愛 G0026	τῇ - G3588	ἐμῇ. わたしの G1699		

父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛したのである。わたしの愛のうちにいなさい。

10 ἐὰν τὰς ἐντολάς μου τηρήσετε, μενεΐτε ἐν τῇ ἀγάπῃ μου,
 もし - 戒めを わたしの 守る-なら とどまるだろう -の中に その 愛 わたしの
[G1437](#) [G3588](#) [G1785](#) [G1473](#) [G5083](#) [G3306](#) [G1722](#) [G3588](#) [G0026](#) [G1473](#)

καθὼς ἐγὼ, «τοῦ Πατρός μου» □ «τὰς ἐντολάς», τετήρηκα, καὶ
 ちょうど わたしが - 父の わたしの - 戒めを 守って そして
[G2531](#) [G1473](#) [G3588](#) [G3962](#) [G1473](#) [G3588](#) [G1785](#) [G5083](#) [G2532](#)

μένω αὐτοῦ ἐν τῇ ἀγάπῃ.
 とどまっている その-方の - その 愛の-中に
[G3306](#) [G0846](#) [G1722](#) [G3588](#) [G0026](#)

もしわたしのいましめを守るならば、あなたがたはわたしの愛のうちにおるのである。それはわたしがわたしの父のいましめを守ったので、その愛のうちにおるのと同じである。

11 Ταῦτα λελάληκα ὑμῖν, ἵνα ἡ χαρὰ ἡ ἐμὴ ἐν
 これらのことを 語った あなたがたに -ために - 喜びが - わたしの -の中に
[G3778](#) [G2980](#) [G4771](#) [G2443](#) [G3588](#) [G5479](#) [G3588](#) [G1699](#) [G1722](#)

ὑμῖν ἦ, καὶ ἡ χαρὰ ὑμῶν πληρωθῆ.
 あなたがた あり そして - 喜びが あなたがたの 満たされる-ために
[G4771](#) [G1510](#) [G2532](#) [G3588](#) [G5479](#) [G4771](#) [G4137](#)

わたしがこれらのことを話したのは、わたしの喜びがあなたがたのうちにも宿るため、また、あなたがたの喜びが満ちあふれるためである。

12 αὕτη ἐστὶν ἡ ἐντολὴ ἡ ἐμὴ, ἵνα ἀγαπᾶτε ἀλλήλους,
 これが -である その 戒めである - わたしの -ために 愛し合いなさい 互いに
[G3778](#) [G1510](#) [G3588](#) [G1785](#) [G3588](#) [G1699](#) [G2443](#) [G0025](#) [G0240](#)

καθὼς ἠγάπησα ὑμᾶς.
 ちょうど わたしが-愛した-ように あなたがたを
[G2531](#) [G0025](#) [G4771](#)

わたしのいましめは、これである。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互に愛し合いなさい。

13 μεῖζονα ταύτης ἀγάπην οὐδεὶς ἔχει, ἵνα τις τὴν ψυχὴν αὐτοῦ
 これより-大きな この 愛は だれも 持たない -と ある-者が その いのちを 自分の
[G3173](#) [G3778](#) [G0026](#) [G3762](#) [G2192](#) [G2443](#) [G5100](#) [G3588](#) [G5590](#) [G0846](#)

θῆ ὑπὲρ τῶν φίλων αὐτοῦ.
 捨てる -のために その 友人たちの 自分の
[G5087](#) [G5228](#) [G3588](#) [G5384](#) [G0846](#)

人がその友のために自分の命を捨てること、これよりも大きな愛はない。

14 ὑμεῖς φίλοι μου ἐστε, ἐὰν ποιῆτε ἃ ἐγὼ ἐντέλλομαι
 あなたがたは 友である わたしの - もし 行ふ-なら - わたしが 命じることを
[G4771](#) [G5384](#) [G1473](#) [G1510](#) [G1437](#) [G4160](#) [G3739](#) [G1473](#) [G1781](#)

ὑμῖν.
 あなたがたに
[G4771](#)

あなたがたにわたしが命じることを行ふならば、あなたがたはわたしの友である。

15	οὐκέτι もはや G3765	λέγω 呼ばない G3004	ὕμᾱς あなたがたを G4771	δούλους, しもべとは G1401	ὅτι なぜなら G3754	ὁ - G3588	δοῦλος しもべは G1401	οὐκ -ない G3756	οἶδεν 知ら G1492	τί 何を G5101
	ποιεῖ 行うか G4160	αὐτοῦ その G0846	ὁ - G3588	κύριος. 主人が G2962	ὕμᾱς あなたがたを G4771	δὲ しかし G1161	εἶρηκα 呼んだ G2046	φίλους, 友と G5384	ὅτι なぜなら G3754	πάντα すべてのことを G3956
	ἃ - G3739	ἤκουσα わたしが-聞いた G0191	παρὰ -から G3844	τοῦ - G3588	Πατρός 父 G3962	μου, わたしの G1473	ἐγνώρισα 知らせた G1107	ὕμῖν. あなたがたに G4771		

わたしはもう、あなたがたを僕とは呼ばない。僕は主人のしていることを知らないからである。わたしはあなたがたを友と呼んだ。わたしの父から聞いたことを皆、あなたがたに知らせたからである。

16	οὐχ -ない G3756	ὕμεῖς あなたがたが G4771	με わたしを G1473	ἐξελέξασθε, 選んだのでは G1586	ἀλλ' むしろ G0235	ἐγὼ わたしが G1473	ἐξελεξάμην 選んだ G1586	ὕμᾱς, あなたがたを G4771		
	καὶ そして G2532	ἔθηκα 任命した G5087	ὕμᾱς, あなたがたを G4771	ἵνα -ために G2443	ὕμεῖς あなたがたが G4771	ὑπάγητε 出て行き G5217	καὶ そして G2532	καρπὸν 実を G2590	φέρητε, 結び G5342	
	καὶ そして G2532	ὁ その G3588	καρπὸς 実が G2590	ὕμῶν あなたがたの G4771	μένῃ; 残る-ために G3306	ἵνα -ために G2443	ὅτι 何でも G3754	ἄν - G0302	αἰτήσητε 求める-なら G0154	τὸν - G3588
	Πατέρα 父に G3962	ἐν -の G1722	τῷ その G3588	ὀνόματί 名に-よって G3686	μου, わたしの G1473	δῶ 与える-ように G1325	ὕμῖν. あなたがたに G4771			

あなたがたがわたしを選んだのではない。わたしがあなたがたを選んだのである。そして、あなたがたを立てた。それは、あなたがたが行って実をむすび、その実がいつまでも残るためであり、また、あなたがたがわたしの名によって父に求めるものはなんでも、父が与えて下さるためである。

17	ταῦτα これらのことを G3778	ἐντέλλομαι 命じる G1781	ὕμῖν, あなたがたに G4771	ἵνα -ために G2443	ἀγαπᾶτε 愛し合いなさい G0025	ἀλλήλους. 互いに G0240
----	---	--	--	--------------------------------------	---	---

これらのことを命じるのは、あなたがたが互に愛し合うためである。

18	Εἰ もし G1487	ὁ - G3588	κόσμος 世が G2889	ὕμᾱς あなたがたを G4771	μισεῖ, 憎むなら G3404	γινώσκετε 知りなさい G1097	ὅτι -と G3754	ἐμὲ わたしを G1473	πρῶτον 先に G4412
	ὕμῶν あなたがたよりも G4771	μεμίσηκεν. 憎んだことを G3404							

もしこの世があなたがたを憎むならば、あなたがたよりも先にわたしを憎んだことを、知っておくがよい。

19 εἰ ἐκ τοῦ κόσμου ἦτε, ὁ κόσμος ἂν τὸ ἴδιον
 もし -のもの - 世 であつたなら - 世は - その 自分の-ものを
[G1487](#) [G1537](#) [G3588](#) [G2889](#) [G1510](#) [G3588](#) [G2889](#) [G0302](#) [G3588](#) [G2398](#)

ἐφίλει; ὅτι δὲ ἐκ τοῦ κόσμου οὐκ ἐστέ, ἀλλ' ἐγὼ
 愛しただろう しかし - -のもの - 世 -ではない - むしろ わたしが
[G5368](#) [G3754](#) [G1161](#) [G1537](#) [G3588](#) [G2889](#) [G3756](#) [G1510](#) [G0235](#) [G1473](#)

ἐξελεξάμην ὑμᾶς ἐκ τοῦ κόσμου, διὰ τοῦτο μισεῖ ὑμᾶς
 選んだ あなたがたを -から その 世 -のゆえに このこと 憎む あなたがたを
[G1586](#) [G4771](#) [G1537](#) [G3588](#) [G2889](#) [G1223](#) [G3778](#) [G3404](#) [G4771](#)

ὁ κόσμος.
 - 世は
[G3588](#) [G2889](#)

もしあなたがたがこの世から出たものであつたなら、この世は、あなたがたを自分のものとして愛したであろう。しかし、あなたがたはこの世のものではない。かえって、わたしがあなたがたをこの世から選び出したのである。だから、この世はあなたがたを憎むのである。

20 μνημονεύετε τοῦ λόγου οὗ ἐγὼ εἶπον ὑμῖν, Οὐκ ἔστιν δοῦλος
 思い出しなさい その 言葉を - わたしが 言った あなたがたに -ない - しもべは
[G3421](#) [G3588](#) [G3056](#) [G3739](#) [G1473](#) [G3004](#) [G4771](#) [G3756](#) [G1510](#) [G1401](#)

μεῖζων τοῦ κυρίου αὐτοῦ. εἰ ἐμὲ ἐδίωξαν, καὶ ὑμᾶς
 大きく-ない その 主人-より - もし わたしを 迫害したなら -も あなたがたをも
[G3173](#) [G3588](#) [G2962](#) [G0846](#) [G1487](#) [G1473](#) [G1377](#) [G2532](#) [G4771](#)

διώξουσιν; εἰ τὸν λόγον μου ἐτήρησαν, καὶ τὸν ὑμέτερον
 迫害するだろう もし わたしの 言葉を - 守つたなら -も - あなたがたのも
[G1377](#) [G1487](#) [G3588](#) [G3056](#) [G1473](#) [G5083](#) [G2532](#) [G3588](#) [G5212](#)

τηρήσουσιν.
 守るだろう
[G5083](#)

わたしがあなたがたに『僕はその主人にまさるものではない』と言つたことを、おぼえていなさい。もし人々がわたしを迫害したなら、あなたがたをも迫害するであろう。また、もし彼らがわたしの言葉を守っていたなら、あなたがたの言葉をも守るであろう。

21 ἀλλὰ ταῦτα πάντα ποιήσουσιν εἰς ὑμᾶς διὰ τὸ ὄνομα
 しかし これらのことを すべて 行うだろう -に対して あなたがた -のゆえに その 名
[G0235](#) [G3778](#) [G3956](#) [G4160](#) [G1519](#) [G4771](#) [G1223](#) [G3588](#) [G3686](#)

μου, ὅτι οὐκ οἶδασιν τὸν πέμψαντά με.
 わたしの なぜなら -ない 知ら - わたしを-遣わした-方を -
[G1473](#) [G3754](#) [G3756](#) [G1492](#) [G3588](#) [G3992](#) [G1473](#)

彼らはわたしの名のゆえに、あなたがたに対してすべてそれらのことをするであろう。それは、わたしをつかわされたかたを彼らが知らないからである。

22 εἰ μὴ ἦλθον καὶ ἐλάλησα αὐτοῖς, ἁμαρτίαν οὐκ εἶχουσαν;
 もし -なければ 来て そして 語つたので 彼らに 罪を -なかつただろう 持た
[G1487](#) [G3361](#) [G2064](#) [G2532](#) [G2980](#) [G0846](#) [G0266](#) [G3756](#) [G2192](#)

νῦν δὲ πρόφασιν οὐκ ἔχουσιν περὶ τῆς ἁμαρτίας αὐτῶν.
 今は しかし 言い訳が -ない 持た -について その 罪の 自分たちの
[G3568](#) [G1161](#) [G4392](#) [G3756](#) [G2192](#) [G4012](#) [G3588](#) [G0266](#) [G0846](#)

もしわたしがきて彼らに語らなかつたならば、彼らは罪を犯さないですんだであろう。しかし今となっては、彼らには、その罪について言いがれる道がない。

23 ὁ ἐμὲ μισῶν, καὶ τὸν Πατέρα μου μισεῖ.
 - わたしを 憎む-者は -も - 父を わたしの 憎む
[G3588](#) [G1473](#) [G3404](#) [G2532](#) [G3588](#) [G3962](#) [G1473](#) [G3404](#)

わたしを憎む者は、わたしの父をも憎む。

24 εἰ τὰ ἔργα μὴ ἐποίησα ἐν αὐτοῖς, ἃ οὐδεὶς ἄλλος
 もし - わざを -なければ 行わ -の中で 彼ら - だれも 他の-人が
[G1487](#) [G3588](#) [G2041](#) [G3361](#) [G4160](#) [G1722](#) [G0846](#) [G3739](#) [G3762](#) [G0243](#)
 ἐποίησεν, ἀμαρτίαν οὐκ εἶχουσαν; νῦν δὲ καὶ ἐωράκασιν, καὶ
 行わなかった 罪を -なかっただろう 持た 今は しかし -も 見たのに そして
[G4160](#) [G0266](#) [G3756](#) [G2192](#) [G3568](#) [G1161](#) [G2532](#) [G3708](#) [G2532](#)
 μεμισήκασιν, καὶ ἐμὲ καὶ τὸν Πατέρα -- μου.
 憎んだ -も わたしをも -も - 父-をも わたしの
[G3404](#) [G2532](#) [G1473](#) [G2532](#) [G3588](#) [G3962](#) [G1473](#)

もし、ほかのだれもがしなかったようなわざを、わたしが彼らの間でしなかったならば、彼らは罪を犯さなすんだであろう。しかし事実、彼らはわたしとわたしの父を見て、憎んだのである。

25 ἀλλ' ἵνα πληρωθῇ ὁ λόγος ὁ ἐν τῷ νόμῳ αὐτῶν
 しかし -ために 成就する - 言葉が - -の中に その 律法 彼らの
[G0235](#) [G2443](#) [G4137](#) [G3588](#) [G3056](#) [G3588](#) [G1722](#) [G3588](#) [G3551](#) [G0846](#)
 γεγραμμένον ὅτι, Ἐμίσησάν με δωρεάν.
 書かれている -と 憎んだ わたしを 理由も-なく
[G1125](#) [G3754](#) [G3404](#) [G1473](#) [G1432](#)

それは、『彼らは理由なしにわたしを憎んだ』と書いてある彼らの律法の言葉が成就するためである。

26 Ὄταν ἔλθῃ ὁ Παράκλητος, ὃν ἐγὼ πέμψω ὑμῖν παρὰ τοῦ
 -とき 来る - 助け主が - わたしが 遣わす あなたがたに -から その
[G3752](#) [G2064](#) [G3588](#) [G3875](#) [G3739](#) [G1473](#) [G3992](#) [G4771](#) [G3844](#) [G3588](#)
 Πατρός, τὸ Πνεῦμα τῆς ἀληθείας, ὃ παρὰ τοῦ Πατρός
 父の-もとから - 御霊を -の 真理の - -から その 父の-もとから
[G3962](#) [G3588](#) [G4151](#) [G3588](#) [G0225](#) [G3739](#) [G3844](#) [G3588](#) [G3962](#)
 ἐκπορεύεται, ἐκεῖνος μαρτυρήσει περὶ ἐμοῦ.
 出る その-方が 証しする -について わたし
[G1607](#) [G1565](#) [G3140](#) [G4012](#) [G1473](#)

わたしが父のみもとからあなたがたにつかわそうとしている助け主、すなわち、父のみもとから来る真理の御霊が下る時、それはわたしについてあかしをするであろう。

27 καὶ ὑμεῖς δὲ μαρτυρεῖτε, ὅτι ἀπ' ἀρχῆς μετ' ἐμοῦ
 -もまた あなたがたも - 証しする なぜなら 初めから - わたしと-共に -
[G2532](#) [G4771](#) [G1161](#) [G3140](#) [G3754](#) [G0575](#) [G0746](#) [G3326](#) [G1473](#)
 ἔστε.
 いるからである
[G1510](#)

あなたがたも、初めからわたしと一緒にいたのであるから、あかしをするのである。